

1 研究題目

下部消化管穿孔に対する緊急手術患者におけるPost Induction Hypotension (PIH)の関連因子を調査する多施設後ろ向き観察研究

2 研究の対象

2022年4月1日～2025年10月31日の症例 約20例

3 研究目的

下部消化管穿孔(結腸に穴があいてしまう状態)によるショック状態などの患者に対する麻酔では、急速に状態が悪化する可能性が高く、麻酔科医にとって大きな課題となっているが、このような患者に対する最適な麻酔方法に関するエビデンスは限られており、重症患者における安全な麻酔導入(麻酔をかけること)のためには、一般的に使用される導入薬それぞれの血圧へ与える影響を明確にすることが求められている。今回、麻酔導入薬が、血圧に与える影響を評価し、重症患者における最適な麻酔導入薬の選択に寄与できるエビデンスを提供することを目的に多施設共同で後方視研究(カルテのデータを集める研究)を行う。

4 研究期間

倫理審査委員会承認後 ～ 2029年3月31日

5 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報など:診断名、術式、年齢、性別、既往歴、麻酔記録など

6 研究責任者

申請者 突沖 満則